

平成 26 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【社会参加活動】交付決定事業者等一覧

■交付限度額：100,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
1	(福)三条市手をつなぐ育成会	すてっぷ	<b>グッデイいきいきサポートセンターまつり</b> 実施予定：平成 26 年 4 月 26 日(土)	模擬店、イベント、フリーマーケット、ゲームコーナー、事業所紹介のパネル展示を行い、事業所の利用者が祭りの準備や当日の売り子の手伝いを担うことで、社会参加と地域住民との交流機会とする。 ポスターやチラシの作成費、当日の案内放送用の音調設備借用代、模擬店に係る消耗品費に活用。	100,000 円
2	(福)ひめさゆり福祉会	らいふ・すていしょん	3 法人が障がい者拠点施設で同日に開催することで、より多くの地域住民から来てもらい交流を図るとともに、各事業所の利用者の交流機会とする。	事業所で作製している「アニマル君」作製活動の紹介や、模擬店、イベントを通して、地域住民との交流を図るとともに、より多くの来場者から事業所の活動を理解してもらう。事業所の利用者が来場者プレゼントの配布補助を担ったり、レストランひめさゆりの利用者が模擬店での販売補助を担うことで社会参加につながる。 模擬店に係る消耗品費やパネル作成の材料費、ゲームの参加賞に活用。	100,000 円
3	(福)青空福祉会	青空地域生活支援センター	また、事業所の利用者がイベント進行の補助や販売の補助等を行うことで社会参加の機会とする。	施設紹介及び利用者の作品展示、模擬店、イベント、施設見学を行い、地域住民から施設や事業所利用者の活動を知り、理解を深めてもらう。事業所の利用者が祭りの計画段階から準備、当日の運営まで関わり、社会参加の機会とする。今年度は、新たに総合窓口を設置し、当日のパンフレット配布や会場の案内を利用者が行う。 当日パンフレットの印刷費、展示や模擬店に係る消耗品費、ゲームの参加賞に活用。	100,000 円
4	(福)県央福祉会	杉の子工房	<b>収穫祭</b> 実施予定：平成 26 年 10 月下旬	事業所の利用者が模擬店の販売やゲームの進行、イベントを通して地域住民との交流機会とする。新たな試みとして、事業所で栽培したさつまいもを使って地域の店舗からクッキーを作ってもらい、利用者と職員で作成する事業所紹介のチラシを付けて来場者に配布し、事業所の活動の周知を図るとともに、障がい者理解を深めてもらう。 看板やポスター作成費、販売品の値札等に係る消耗品費、来場者プレゼント代に活用。	29,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
5	(福)県央福祉会	こすもす	<b>花いっぱい活動</b> 実施予定：平成 26 年 5 月（苗の植え付け、プランター設置） 平成 26 年 10～11 月（プランター回収等）	グループホーム利用者が、地域住民、ボランティアと一緒にプランターへ花の苗の植え付け作業を行い、日頃、お世話になっている商店、駅、交番、公園に設置する。秋頃回収し、清掃を行う。昨年よりも実施場所、実施回数を増やし、グループホームのある地域で分かれて行うことで、より多くのグループホームの近隣に住む住民から参加してもらえるようにする。 プランター、培養土、花苗等の購入費、参加賞に活用。	90,000 円
6	(福)三条市手をつなぐ育成会	さくら	<b>平成 26 年度さくら祭</b> 実施予定：平成 26 年 10 月中旬	近隣住民を施設に呼び込み、模擬店、遊休品販売で事業所利用者が販売補助を行うことで、社会参加及び地域住民との交流機会とする。来場者に配布する粗品を、事業所利用者全員でオリジナル包装紙の作成や準備を行い、当日参加できない事業所利用者についても社会参加の機会とする。 ポスターやチラシ作成費、粗品作成に係る消耗品費、模擬店に係る消耗品費に活用。	39,000 円
7	(福)青空福祉会	相談支援センター青空	<b>第 5 回精神保健福祉フォーラム</b> 実施予定：平成 26 年 8 月 30 日(土)	全市民を対象とした「精神障がい」について理解を深めてもらうためのフォーラムを事業所の利用者が主体となり企画運営することで、社会参加及び地域住民との交流につなげる。事業所の利用者が、フォーラムの司会、自主製品等の販売、昼食の配膳、作品展示の説明、ライブなどを通して来場者との交流機会とする。 ポスターやチラシ作成費、当日資料に係る消耗品費、会場使用料、講師謝礼金等に活用。	100,000 円
8	(福)青空福祉会	きずなの会	<b>きずな祭</b> 実施予定：平成 26 年 10 月 25 日(土)	施設紹介の展示及び事業所利用者の作品展示、模擬店、イベントを通して地域住民との交流を図る。祭りの準備から、当日の司会、模擬店での販売などを事業所利用者が担うことで社会参加の機会とする。 会場装飾や受付設置に係る消耗品費、模擬店に係る消耗品費、会場使用料等に活用。	62,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
9	(福)長岡福祉協会	ケアステーション県央	<b>県央フェス</b> 実施予定：平成 26 年 6 月 7 日(土)	事業所の利用者が主となり作成したパンフレットを活用して地域住民を呼び込み、日中活動で作製した作品紹介やゲーム等を行うことで事業所利用者の社会参加の機会とするとともに、地域住民との交流の機会とする。事業所利用者がゲームの参加賞の作成や喫茶コーナーの紙食器の準備、当日のゲームコーナーや製作コーナーの見本を見せたり、軽食コーナーで飲み物をふるまう。また、販売コーナーを設け、ともしび工房等から出店してもらうことで、各事業所の利用者の交流機会とする。 パンフレットの作成や作品紹介の作成に係る消耗品費、ゲーム参加賞、軽食コーナーに係る消耗品費等に活用。	21,000 円
10	—	三条地区手をつなぐ育成会	<b>ハートフル・ライブ            「そらたかく」～障害者芸能発表会～</b> 実施予定：平成 26 年 7 月 12 日(土)	障がい者が、日頃から練習している音楽やダンスの発表会を開催し、多くの地域住民から障がい者理解を深めてもらう。新たな取組として、個人で製作している習字、絵画、写真、陶芸、手芸等の展示や授産製品の販売を行い、より障がい者の社会参加や地域交流を図れるようにする。当日は、学生ボランティア、地域ボランティアを募り、会場準備や受付、会場の後片付けを障がい者とボランティアで行い、さらに次回へつなげるための反省会を行う。 ポスター、チラシ、チケット作成・印刷費、案内郵送費、会場借用料、音楽発表指導のための講師料等に活用。	100,000 円
交付決定事業者 10 事業者					総額 741,000 円

平成 26 年度 障がい者福祉活動サポート交付金【自立支援活動】交付決定事業者等一覧

■交付限度額：500,000 円

	法人名	事業者名等	活動内容		交付決定額
1	(福)県央福祉会	杉の子工房	<b>農作物栽培活動</b> 実施予定：平成 26 年 4 月 1 日～11 月 30 日	昨年、交付金を活用して休耕田を開拓し、様々な種類の作物を栽培することで、農耕収益は前年の約 3 倍となった。今年度は、さらに安定した収穫ができるよう新たな取組として、寒さと雨に強い苗種に変更するとともに、指導者を招き、土地改良の手法や種イモからの栽培方法を学び、低経費で栽培する基盤づくりに取り組む。  寒さや雨、雑草に強い品種の苗等の購入、虫害対策や土地改良の取組に関する指導料、大型耕運機による耕作費等に活用。	189,000 円
2	(福)三条市手をつなぐ育成会	すてっぷ	<b>パソコン等解体リサイクル</b> 実施予定：平成 26 年 4 月 1 日～9 月 30 日	新たな事業としてノート型パソコン等の解体を行い、希少金属を取り出し、有価物として業者から引き取ってもらうことで就労継続支援 A 型利用者の給料アップにつなげる。また、将来的には、地域で発生する家電リサイクル対象品以外の電気製品等の解体リサイクルを行うことで、地域の産業廃棄物の削減につなげる。  解体作業に使用する解体工具、安全具、作業衣、作業台、作業イスの購入、解体後の部品選別のパレットや部品の運搬のためのハンドリフトの購入に活用。	500,000 円
3	(福)青空福祉会	ともしび工房	<b>製菓製造増産及び新製品による販売促進の取組</b> 実施予定：平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日	既存事業である製菓製造の拡大と事業所の畑で栽培した野菜等を利用した新商品の開発、販売促進のための取組を行うことで工賃アップにつなげる。  作業効率を高めるための新たな機器購入、2 種類の新商品開発に係る検査料及び機器の購入、販売促進のための陳列かごや運搬用の入れ物の購入、商品の写真や注文票の入ったチラシ作成費に活用。	500,000 円
交付決定事業者 3 事業者 総額 1,189,000 円					